

鳩山幼稚園だより



ピジヨっこ

いっぱいあそんで いっぱいまんで みんな なかよし はとやまようちえん 園長 岡部玲子 NO15 令和8年3月号No2

お彼岸が近くなり部屋の中だとガラス越しの日差しが暖かく、春を感じますが、外に出ると風が冷たく感じるものがしばしばあります。こんな季節を表すのに「春寒料峭（しゅんかんりょうしょう）」という言葉があります。「料峭」とは春風の肌寒い様子を表す言葉だそうです。今、まさにそんな季節です。

さて、卒園式の全体練習がありました。4人の子供たちはしっかりと臨めました。もも・さくら組もお客様になって参加しました。練習中座っていることができました。

あと1週間でよいよ本番です。まだ、練習する時間があります。最高の卒園式にしていきたいです。



<年長の長縄跳び>
チャレンジ！4人揃って何回飛べるか！

【今回は「学級だより」がメインです】



どきどきわくわく！

もも・さくらぐみ

『みんな大きくなりました！』

もも組担任 窪田幸恵

さくら組担任 星野佐和子



★ももぐみ★

【みんなでわっしょい！】……給食後よくホールに集まり、自分の好きな遊具や追いかけっこ、なりきりごっこ遊びなどをして遊んでいます。「お片付けにしよう」の教師の声掛けに「もっと遊びたい！」の声も聞こえてきますが、最近では『片付けスイッチ』が入ると自分の使っていた遊具ではなくても進んで片付けてくれるようになってきました。先日はプラレールの大きい箱が最後に残ると、もも組の皆が集まってきて「わっしょい！わっしょい！」と元気な掛け声を掛けながら皆で力を合わせて倉庫まで運んでくれました。皆の表情は嬉しそうでキラキラとしていて『自分達だけでできる！』『先生は手伝わなくて大丈夫！』そう言っているようでした。

【もうさくら組！】……帰りの支度の時のことです。いつもは友達とのお喋りを楽しみながらゆっくり支度をしているA君が「(支度が)もう終わったよ！」と嬉しそうに私に伝えにきてくれました。「A君！早く支度ができたね！すごい！」と声を掛けるとA君から「もうさくら組だから！」と張り切って返事が返ってきました。A君と同じように4月にはさくら組になることを心待ちにしているもも組さんです。今から楽しみです！一年間様々な面でご協力頂きまして本当にありがとうございました。

★さくらぐみ★



【缶ぽっくり！】……冷たい風が吹く日でも、園庭遊びが好きな子供たち！そんな中、さくら組さんは缶ぽっくりに挑戦をしました。教師が遊び方を伝えると、さっそく足を乗せて歩き出そうとしますが中々上手くいかず、すぐ終わりにしてしまいました。後日、友達や教師と一緒に再度、缶ぽっくりに挑戦をすることにしました。バランスを崩しながらもこの日は“もう1回！”と何度も取り組む姿を見せ、段々とコツを掴むと“よし！”といった様子で1歩2歩と距離を伸ばし、どんどんと歩き進められるようにまでになりました。次の日、園庭遊びが始まり向かった先は、なんと缶ぽっくり！ぽっくりぽっくりと一通り歩き回ると、満足した様子で次の遊びへ向かう姿がありました。

さくら組さんになり、様々な遊びや活動、係の仕事に挑戦をしてきました。始めはあまり気持ちが進まないことでも、繰り返し挑戦をすることで気づく面白さや楽しさ、そしてできた時の嬉しい気持ちや達成感を大切に過ごしてきました。次はよいよにじ組さん！これからも、色々なことにチャレンジしていく姿を楽しみにしています！1年間保育に協力して下さいありがとうございました。

にじいろ

『せーのっ！で跳んだ毎日』

にじ組担任 坂野蘭菜



暖かな日差しを感じる日も増え、子供たちは友達と過ごす一日一日を大切にしながら園生活を送っています。二月に入ってから長縄跳びがブームで、毎日楽しく挑戦しています。最初は一人ずつ、「大波小波」や「郵便屋さん」から始め、最近では4人一緒に「せーのっ！」と声を合わせながら跳ぶことに挑戦し、少しずつタイミングも合うようになってきました。「どの順番ならみんなでたくさん跳べるかな？」と子供たち同士で跳ぶ順番を話し合い、色々な順番で跳んでみて、たくさん挑戦をしました。先日は一人ずつ縄に入り、4人全員が入った状態で10回跳ぶことが出来ると、「やったね！」とみんなで喜び合う様子がありました。また、縄が回る中をタイミングよく入っていく「8の字跳び」のような跳び方にも挑戦していて、跳んでいる友達を応援したり、一緒に数を数えたりとみんなで力を合わせて楽しんでいます。

また、給食の準備や身の回りのことも教師が声を掛けなくても、子供たち同士で声を掛け合いながら進めてくれています。当番活動や帰りの支度でも「今日は金曜日だから全部もって帰らなきゃだよ！」と気づいた子が声を掛けて自主的に進めていく姿も見られ、頼もしさも感じています。

遊びや生活の中でも、友達と話し合い、自分たちで進めていく様子が見られ、一人一人の成長と、クラスの一体感を感じられるようになりました。一人一人の成長を近くで感じながら過ごした毎日は、私にとっても大切な時間となりました。それぞれが自分らしさを大切にしながら友達と関わり、たくさんの方に一生懸命頑張る姿から、多くの元気をもらいました。小学校でもそれぞれの“よさ”を大切にしながら、大きく成長して欲しいと思います。一年間子どもたちを温かく見守り、保育へのご協力をありがとうございました。

【3月のピジョっこフォト】 もうすぐ卒園特集

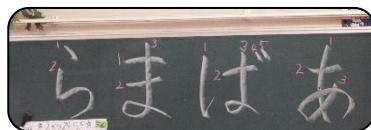
卒園前恒例の＜学校ごっこ＞



読み聞かせ



書き順



書き順、とめ、はね、はらい「書写」の授業の時のように書きましよう。

卒園が近くなったので、恒例の園長による絵本『しょうがっこうへいこう』（斉藤洋 作）の読み聞かせと書き順や字形を意識した名前の練習を行いました。もともと小学校籍の園長の最後の授業です。宿題も少し出しました。

この後、もう少し名前の練習をして、清書をしたいと考えています。

＜鳩山幼稚園とひばり保育園の交流会＞ 3月4日（水）



自己紹介



一緒にあそぼ！



雲梯で

みどり帽子を探せ！

入学後を視野にひばり保育園の子供たちと一緒に遊びました。30人以上いるひばり保育園の子供たちに対し、4人の鳩山幼稚園の子供たちでしたが、気後れすることなく堂々と自己紹介もブチ司会もできました。

＜年長組応接室給食＞ 3月6日（金）



みんな緊張感なく食べていました

がんばっているよ！

もも・さくら組も給食の片づけがとても上手になりました。しっかり進級できますね。

